

本PDFは見本です。
出願時には募集要項冊子をお取り寄せください。

令和2年度 入学者募集要項



	出願期間	検査日	合格発表
推薦選抜	令和元年12月19日(木) ～12月24日(火) ※必着	令和2年1月18日(土)	令和2年1月24日(金)
学力検査選抜	令和2年1月28日(火) ～1月31日(金) ※必着	令和2年2月16日(日)	令和2年2月20日(木)
帰国子女 特別選抜	令和2年1月28日(火) ～1月31日(金) ※必着	令和2年2月16日(日)	令和2年2月20日(木)

(注) 学力検査による選抜は、本校及び埼玉会場の2会場で実施します。



独立行政法人国立高等専門学校機構

小山工業高等専門学校

National Institute of Technology, Oyama College

目 次

令和2年度小山工業高等専門学校入学者募集要項

入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	1
教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	2
卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	3
I 入学者選抜の基本方針	4
II 募集定員	4
III 入学者の選抜	4
IV 推薦による入学者の選抜	5
V 学力検査による入学者の選抜	9
VI 帰国子女特別選抜	13
VII 学生生活	17

出願書類

入学願書・入学志願者写真票・受検票

調査書（本校ホームページからも印刷可能です。）

推薦書

志望調書

入学検定料「振込受付証明書」・「振込金受取書」・「振込依頼書」

入学検定料の納入方法について

本校検査会場（推薦・学力）略図

埼玉会場（学力のみ）略図

入学者の受け入れに関する方針

(アドミッション・ポリシー)

開校以来、本校では、“技術者である前に人間であれ”を教育方針として、人間教育に基づく実践的技術者の育成に努めてきました。この教育方針をふまえ、社会で活躍貢献できる豊かな人間性を有し、創意・工夫できる技術者を育成することを目指します。この目標を達成するために、つぎのような若人の入学を望みます。（キーワード）

- (1) 科学技術に興味があり、基礎的な学力をもつ人（科学技術への興味と基礎的学力）
- (2) モノづくりや実験が好きで、自らのアイデアで、積極的に取り組める人（モノづくりや実験への積極性）
- (3) 部活動、特別活動、ボランティア活動等で活躍し、協調性があり、仲間づくりのできる人（課外活動と協調性）

機械技術を活かしたモノづくりを学ぶ機械工学科

機械工学科では、力、エネルギー、熱、流れなどに関する基礎と、加工技術や製図などのモノづくりの基礎を勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ① 数学、理科、技術が好きで、得意な人
- ② 自ら考え、手を使って、行動できる人
- ③ 環境や資源を配慮した機械作りに取り組みたい人

電気電子技術を活かしたモノづくりを学ぶ電気電子創造工学科

電気電子創造工学科では、電気エネルギー、電気電子回路、情報通信、電子材料、コンピュータやプログラムなどの基礎を学び、それらを活かした新エネルギー技術、最新ロボット技術やシステム作りとその応用を勉強し、社会のために努力しようとする人の入学を期待します。

- ① 数学、理科、技術が好きで、好奇心旺盛な人
- ② 自分で考え、アイデアにあふれ、モノを作ることが好きな人
- ③ 最先端技術分野や先進的システムに興味があり、将来モノづくりで社会に貢献しようと思う人

化学や生物に関する科学技術を活かしたモノづくりを学ぶ物質工学科

物質工学科では、化学および生物の基礎と、それを応用することを勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ① 化学や生物に興味を持つ人
- ② 自然現象に興味を持ち、好奇心旺盛で、実験が好きな人
- ③ 人間生活と自然環境との関わりについて関心のある人

建築技術を活かしたモノづくりを学ぶ建築学科

建築学科では、すまい、都市などを計画・設計するための知識と、建物のしくみ、造り方などのモノづくりの基礎を勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ① 数学や理科に興味があり、技術や美術が好きな人
- ② 人々の生活環境を学び、快適な建物を設計してみたい人
- ③ 建物のしくみに関心を持ち、安全な建物づくりに取り組みたい人

教育課程の編成及び実施に関する方針

(カリキュラム・ポリシー)

【機械工学科】

ディプロマ・ポリシーにて掲げた能力を育成するために、以下の科目群を基本科目として用意している。

- 1) 機械工学の基礎科目：機械の設計や開発に欠かせない材料力学・材料加工分野、機械力学・制御工学分野、環境エネルギー工学分野及び電気・電子・情報分野などを基盤とした基礎専門科目
- 2) 技術習得に関する科目：ものづくりに必要な技術や手法を習得できる工作実習、機械設計製図（コンピュータ支援設計及び製図含む）、物理的な現象を理解したり、測定方法を習得するための実験（機械工学、メカトロニクス）などの実技科目
- 3) 課題解決能力育成科目：機械工学概論、卒業研究などの、課題解決能力、理論、応用力、プロジェクトマネジメント力、チームワーク力といった総合的能力を開発するための科目

【電気電子創造工学科】

ディプロマ・ポリシーにて掲げた能力を育成するために、以下の科目群を基本科目として用意している。

- 1) 電気・電子・情報工学の基礎科目：電気回路、電磁気学、電子工学、電子回路、コンピュータ、プログラミングを基盤とした基礎専門科目
- 2) 技術習得に関する科目：実践的な工学実験、電気電子演習、情報演習、電子回路設計などの科目
- 3) 課題解決能力育成科目：電気電子創造実験、卒業研究などの、課題解決能力、理論、応用力、プロジェクトマネジメント力、チームワーク力といった総合的能力を開発するための科目

【物質工学科】

ディプロマ・ポリシーにて掲げた能力を育成するために、以下の科目群を基本科目として用意している。

- 1) 化学の基礎科目：有機化学、無機化学、物理化学、生物化学、化学工学を基盤とした基礎専門科目
- 2) 技術習得に関する科目：分析化学実験、物質工学実験などの実技科目
- 3) 課題解決能力育成科目：材料化学実験、生物工学実験及び卒業研究などの、課題解決能力、理論、応用力、プロジェクトマネジメント力、チームワーク力といった総合的能力を開発するための科目

【建築学科】

ディプロマ・ポリシーにて掲げた能力を育成するために、以下の科目群を基本科目として用意している。

- 1) 建築学の基礎科目：いわゆる建築計画（建築計画、環境工学、建築史など）及びいわゆる建築構造（構造力学、建築材料、木構造など）を基盤とした基礎専門科目

- 2) 技術習得に関する科目：実践的な創造演習（構造・材料実験、測量、環境工学実験）などの実技科目及び建築法規、構造設計などの実務的な色彩の強い科目
- 3) 課題解決能力育成科目：建築設計、卒業研究などの、課題解決能力、理論、応用力、プロジェクトマネジメント力、チームワーク力といった総合的能力を開発するための科目

これらの科目群に係る単位修得の認定は主に定期試験によるものとするが、科目によっては実技及びレポート等を含む総合的な評価により認定する。

卒業の認定に関する方針

(ディプロマ・ポリシー)

【機械工学科】

機械工学科は、理工系基礎学力と機械工学系の学力の修得に加え、人文社会系の素養も身に付け、自ら学び考え、課題を解決する創造性・探究心豊かな人材を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

修得する能力

- ・機械工学分野をコアとして、幅広い知識と技術を活用した課題解決能力
- ・課題の本質を理解、解析する論理的思考能力
- ・他者と協働し積極的に業務を遂行できる能力
- ・倫理観・責任感をもって業務に関わる姿勢

【電気電子創造工学科】

電気電子創造工学科は、理工系基礎学力と電気電子情報系の学力の修得に加え、人文社会系の素養も身に付け、自ら学び考え、課題を解決する創造性・探究心豊かな人材を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

修得する能力

- ・電気・電子・情報工学分野をコアとして、幅広い知識と技術を活用した課題解決能力
- ・課題の本質を理解、解析する論理的思考能力
- ・他者と協働し積極的に業務を遂行できる能力
- ・倫理観・責任感をもって業務に関わる姿勢

【物質工学科】

物質工学科は、化学を中心として材料化学や生物化学等の分野についての基礎学力の修得に次いで、化学物質を分子・原子レベルで精密に制御し、かつ組み立てる技術を系統的に学び、新素材・化学製品・バイオ物質が関わるあらゆる分野で将来活躍できるように、探究心を持って課題解決できる創造的な人材を育成するため、人文社会系の素養に加えて以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定する。

修得する能力

- ・化学を基盤として、材料化学や生物化学等の幅広く系統的な知識と技術を活用した課題解決能力

- ・課題の本質を論理的に理解し、解析する能力
- ・他者と協働し、業務を積極的に遂行できる能力
- ・倫理観・責任感をもって行動する能力

【建築学科】

建築学科は、理工系基礎学力と建築設計を行うための技術力の修得に加え、人文社会系の素養も身に付け、自ら学び考え、課題を解決する創造性・探究心豊かな人材を育成するため、本校に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

修得する能力

- ・建築学分野に関わる科目をコアとして、幅広い知識と技術を活用した課題解決能力
- ・課題の本質を理解、解析する論理的思考能力
- ・他者と協働し積極的に業務を遂行できる能力
- ・倫理観・責任感をもって業務に関わる姿勢

I. 入学者選抜の基本方針

本校のアドミッション・ポリシーに基づき、基礎学力を有し、モノづくりに関心が高い人を選抜するため、推薦による選抜と学力検査による選抜を行います。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任を持って推薦した人で、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、調査書の全教科の評定を評価し、推薦書及び志望調書を基に、目的意識、意欲、適性などに関して面接及び小論文を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜においては、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、調査書の全教科の評定を評価するとともに、学力検査及び小論文を行い、その結果を総合的に評価します。

II. 募 集 定 員

学 科 名	人 数
機 械 工 学 科	4 0 名
電 気 電 子 創 造 工 学 科	8 0 名
物 質 工 学 科	4 0 名
建 築 学 科	4 0 名

III. 入学者の選抜

入学者の選抜は、「推薦選抜」、「学力選抜」と「帰国子女特別選抜」の三つの方法で行います。

(それぞれの受付期間等が異なるので注意してください。)

推薦による募集人員は各学科とも定員の4割程度です。

帰国子女特別選抜による募集人員は各学科とも若干名です。

IV. 推薦による入学者の選抜

1. 出願資格

推薦により入学を志望できる者は、次の各条件に該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者としてします。

- (1) 令和2年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程修了見込みの者、又は文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了見込みの者。
- (2) 当該学科を志望する動機・理由が明確・適切であること。
- (3) 当該学科に対して適性・興味及び関心を有すること。
- (4) 人物が優れていること。
- (5) 調査書の「学習の記録」欄の評定のうち、1年、2年及び3年の国語、社会、数学、理科、英語の5教科の5段階評価合計が63以上（平均4.2以上）であること。

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

2. 出願要件

他の学校との推薦の併願はしないこと。

3. 願書受付

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和元年12月19日(木)から 令和元年12月24日(火)まで (土日祝日を除く)	9:00~17:00	小山工業高等専門学校 学生課教務係

(注) 郵送の場合は、12月24日(火)必着とします。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。

願書等郵送先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
小山工業高等専門学校 学生課教務係

4. 出願手続

推薦入学を志望する者は、次の書類等を、在籍学校長を経て提出してください。

書 類 等 名	作 成 要 領
1 入学願書、写真票、受検票	ア. 本校所定の用紙により作成したもの。(消せるボールペンは不可) イ. 写真は、令和元年12月以降に撮影した正面上半身脱帽の(たて6cm×よこ4.5cm)で、裏面に第一志望学科名、氏名及び生年月日を記入して台紙に貼付してください。 ※合格にならなかった場合に「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国子女特別選抜」の受検を希望する志願者は、入学願書に第4志望まで記載することができます。
2 調 査 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成したもの。なお、3年間の欠席日数の合計が30日以上の場合、「欠席日数に関する説明書」も提出してください。(要厳封)
3 推 薦 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成したもの。(要厳封)
4 志 望 調 書	本校所定の用紙により本人が記入したもの。(消せるボールペンは不可)
5 入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の振込用紙により、最寄りの金融機関の受付窓口で振り込み、ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。 「振込受付証明書」を受け取る際は、金融機関の押印を確認し、写真票の裏面に貼付してください。金融機関の押印のないものや貼付欄に「振込受付証明書」を貼付していないものは、出願書類を受理できません。

6	受 検 票 送 付 用 封 筒	封筒（長3形：120×235mm）の表に本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、定形郵便物（50グラム以下）の切手（速達、簡易書留郵便料を含む。）を貼付してください。（願書を直接持参する場合は、必要ありません。）
---	-----------------	--

- (注) 1. 帰国子女は、次の書類を提出してください。
- ① 海外在住状況説明書（本校所定の用紙）
2. 現在、日本国内に在住する外国人は、入学手続き時に以下の書類が必要となります。
- ① 市区町村長の発行する「住民票」
 - ② 「在留カード」両面の写し
 - ③ 「国民健康保険証」等の写し

5. 選抜方法

入学者の選抜は、小論文、面接及び調査書の総合判定により行います。

(1) 検査日時 令和2年1月18日（土）9:00～

ア. 小論文

検査当日に与えられたテーマについて、400字～600字以内で自分の意見をまとめてもらいます。テーマは、本校のアドミッション・ポリシーに則したものです。

なお、小論文の時間は50分間で、文字数はテーマにより当日指定します。

イ. 面接

20分程度の面接を実施します。

(2) 検査会場 小山工業高等専門学校

(3) 筆記用具

- ・小論文の解答用紙には、HBの黒鉛筆を使用してください。
- ・消しゴムは、プラスチック製の消しゴムを用意してください。
- ・小型の鉛筆削りは、持ち込むことができますが、検査中は鉛筆を削ることはできません。

6. 合格発表

令和2年1月24日（金）15:00

合格発表は、本校に掲示するとともに、その合否を在籍学校長及び本人に文書で通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による合否のお問合せには応じられませんので、ご了承ください。

7. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和2年1月31日(金)までに(必着)「入学確約書」を提出してください。

期限までに入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

入学確約書の様式は、検査結果通知書に同封します。

8. 推薦選抜に不合格となった者の学力検査受検について

「推薦による入学者の選抜」の結果、不合格となった者が、「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国子女特別選抜」の受検を希望する場合は、あらかじめ入学願書にその旨を記載した者に限り、「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国子女特別選抜」を受検することができます。

なお、この場合は、出願書類の再提出及び入学検定料の再納入は必要ありません。また、受検票及び受検番号は、推薦選抜のものを使用します。

9. 入学手続き日

合格者は、入学に要する諸手続きを行いますので、当日は、受検票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続きをしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業見込みの者・・・・・・・・・・令和2年3月5日（木）

上記以外の者・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和2年3月4日（水）

- (2) 場所
小山工業高等専門学校
- (3) 手続等
 - ア. 入学手続
 - イ. 入学に必要な書類等の配布
 - ウ. 教科書等購入
 - エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続
- (4) 入学時の諸経費（改定される場合があります。）
 - ア. 入学料 84,600円
 - イ. 授業料 234,600円
 - ※ 高等学校等就学支援金（1～3年生該当）について
高等学校等就学支援金額は、月額9,900円（年間118,800円）です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。
また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。
 - ウ. 教科書・教材費 約60,000円～80,000円
 - エ. その他の経費
 - ・学生会費 7,000円（入会金1,000円を含む。）
 - ・後援会費 40,200円（入会金15,000円を含む。）

10. 注意事項

- (1) 「推薦による入学者の選抜」の志願者が志望できる学科は、1学科です。
ただし、合格にならなかった場合に「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国子女特別選抜」の受検を希望する志願者は、入学願書に第4志望まで記載することができます。
※「推薦による入学者の選抜」で不合格となった者で、「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国子女特別選抜」を希望している者が、入学願書に第2志望以下を記載していない場合には、第2志望以下がないものとして取り扱いますので注意してください。
- (2) 願書受付後の志望学科の変更は認めません。
- (3) 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。
- (4) 受付後の書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- (5) 郵送で手続を完了した者には、受検票を送付します。なお、受検票が1月3日（金）までに到着しない場合は、本校学生課教務係（募集要項裏面に記載）に申し出てください。
- (6) 調査書及び海外在住状況説明書の様式については、本校ホームページ <https://www.oyama-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。
- (7) 募集要項等の請求及び入学志願に関する照会は、本校学生課教務係に問合せってください。
- (8) 郵送による募集要項の請求の場合は、必ず返信用封筒〔角2形24cm×33.2cmの大きさのもの、募集要項1部につき定形外郵便物（250グラム以下）の切手（速達希望の場合は速達料金を追加。）貼付、宛名明記〕を同封して本校学生課教務係に送付してください。

11. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育及び指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

12. 受検又は修学において特別な配慮が必要な入学志願者の事前連絡について

身体に障がいがある者及び発達障害者支援法で規定する障がいがある者で、受検又は修学において特別な配慮を必要とする者は、11月29日（金）までに学生課教務係へ事前に連絡してください。

連絡先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
小山工業高等専門学校 学生課教務係
電話 0285-20-2142

V. 学力検査による入学者の選抜

1. 出願資格

- (1) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者（令和2年3月卒業見込みの者を含む。）
- (2) 義務教育学校を卒業した者（令和2年3月卒業見込みの者を含む。）
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和2年3月修了見込みの者を含む。）
- (4) 外国において、学校教育における9年間の課程を卒業（修了）した者（令和2年3月卒業見込み（修了見込み）の者を含む。）
- (5) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了した者（令和2年3月修了見込みの者を含む。）
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

2. 入学願書受付期間及び場所

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和2年1月28日(火)から 令和2年1月31日(金)まで	9:00~17:00	小山工業高等専門学校 学生課教務係

(注) 郵送の場合は、1月31日(金) 必着とします。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。

願書等郵送先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
小山工業高等専門学校 学生課教務係

3. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を提出してください。

	書 類 等 名	作 成 要 領
1	入学願書、写真票、受検票	ア. 本校所定の用紙により作成したもの。（消せるボールペンは不可） イ. 写真は、令和元年12月以降に撮影した正面上半身脱帽の（たて6cm×よこ4.5cm）で、写真裏面に第一志望学科名、氏名及び生年月日を記入して台紙に貼付してください。
2	調 査 書	ア. 本校所定の用紙により出身学校長が作成したもの。なお、3年間の欠席日数の合計が30日以上の場合は、「欠席日数に関する説明書」も提出してください。（要厳封） イ. 出願資格の(3)~(8)に該当する者は、履歴証明書又は成績証明書をもってこれに代えます。
3	入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の振込用紙により、最寄りの金融機関の受付窓口で振り込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。 「振込受付証明書」を受け取る際は、金融機関の押印を確認し、写真票の裏面に貼付してください。金融機関の押印のないものや貼付欄に「振込受付証明書」を貼付していないものは、出願書類を受理できません。
4	受 検 票 送 付 用 封 筒	封筒（長3形：120×235mm）の表に本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、定形郵便物（50グラム以下）の切手（速達、簡易書留郵便料を含む。）を貼付してください。（願書を直接持参する場合は、必要ありません。）

- (注) 1. 高等学校等に在学中の者は、当該学校長の「入学出願承認書」(A4判用紙、形式自由)を併せて提出してください。
2. 現在、日本国内に在住する外国人は、入学手続き時に以下の書類が必要となります。
- ① 市区町村長の発行する「住民票」
 - ② 「在留カード」両面の写し
 - ③ 「国民健康保険証」等の写し
3. 調査書が提出できない事情がある場合は、問合せてください。

4. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、小論文の評価及び出身学校長からの調査書の総合判定により行います。

(1) 学力検査

マークシート方式とし、教科は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科です。

(2) 小論文

検査当日に与えられたテーマについて、400字～600字以内で自分の意見をまとめてもらいます。テーマは、本校のアドミッション・ポリシーに則したものです。

なお、小論文の時間は50分間で、文字数はテーマにより当日指定します。

(3) 筆記用具

- ・マークシート及び小論文の解答用紙には、HBの黒鉛筆を使用してください。
- ・消しゴムは、プラスチック製の消しゴムを用意してください。
- ・小型の鉛筆削りは、持ち込むことができますが、検査中は鉛筆を削ることはできません。

(4) 日 時

令和2年2月16日(日)

9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～15:30	15:50～16:40
理 科	英 語	数 学	国 語	社 会	小 論 文

(5) 検査会場

次の2会場で実施します。どちらかを選択し入学願書の学力検査会場欄に記入してください。

本校会場	小山工業高等専門学校
埼玉会場	ホテルマロウドイン大宮

5. 合格発表

令和2年2月20日(木) 15:00

合格発表は、本校に掲示するとともに、その合否を出身学校長に通知し、本人には合格者のみ文書で通知します。出願資格(3)～(8)に該当する者には、本人に合否を通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による合否の問合せには応じられませんので、ご了承ください。

6. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受検票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業した者又は卒業見込みの者・・・・・・令和2年3月5日(木)

上記以外の者・・・・・・令和2年3月4日(水)

(2) 場所

小山工業高等専門学校

(3) 手続等

ア. 入学手続

イ. 入学に必要な書類等の配布

ウ. 教科書等購入

エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続

(4) 入学時の諸経費(改定される場合があります。)

ア. 入学料 84,600円

イ. 授業料 234,600円

※ 高等学校等就学支援金(1～3年生該当)について

高等学校等就学支援金額は、月額9,900円(年間118,800円)です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。

また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

ウ. 教科書・教材費 約60,000円～80,000円

エ. その他の経費

・学生会費 7,000円(入会金1,000円を含む。)

・後援会費 40,200円(入会金15,000円を含む。)

7. 注 意 事 項

(1) 志願者は、入学願書に第4志望まで記載することができます。

(2) 入学願書に第2志望以下を記載していない場合には、第2志望以下がないものとして取り扱いますので注意してください。

(3) 願書受付後の志望学科及び検査会場の変更は認めません。

(4) 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。

(5) 受付後の書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

(6) 郵送で手続を完了した者には、受検票を送付します。なお、受検票が2月11日(火)までに到着しない場合は、本校学生課教務係(募集要項裏面に記載)に申し出てください。

(7) 調査書の様式については、本校ホームページ <https://www.oyama-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

(8) 募集要項等の請求及び入学志願に関する照会は、本校学生課教務係に問い合わせてください。

(9) 郵送による募集要項の請求の場合は、必ず返信用封筒[角2形24cm×33.2cmの大きさのもの、募集要項1部につき定形外郵便物(250グラム以下)の切手(速達希望の場合は速達料金を追加。)貼付、宛名明記]を同封して本校学生課教務係に送付してください。

8. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

(1) 入学後の教育及び指導

(2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録

(3) 入学料、授業料の免除申請の審査

(4) 奨学金申請の審査

(5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

9. 受検又は修学において特別な配慮が必要な入学志願者の事前連絡について

身体に障がいがある者及び発達障害者支援法で規定する障がいがある者で、受検又は修学において特別な配慮を必要とする者は、11月29日(金)までに学生課教務係へ事前に連絡してください。

連絡先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
小山工業高等専門学校 学生課教務係
電話 0285-20-2142

10. 令和2年度の学力検査による入学者選抜を受検した者の入試成績の開示について

受検者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

(1) 申請者

学力検査による入学者選抜の受検者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

(2) 開示内容

①学力検査の科目別得点

②志望学科における順位(ランク)

(注) 推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

(3) 申請期間

合格者 ; 令和2年4月7日(火)から4月22日(水)

不合格者 ; 令和2年3月5日(木)から4月17日(金)

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00~16:00)

(4) 申請に必要な書類

①小山工業高等専門学校入試成績開示申請書

学力検査選抜の出願時に受検票と併せて配付します。

また、合格発表日以降に、本校ホームページからダウンロードして印刷することもできます。

②本校受検票

(5) 申請方法

開示を請求する受検者本人が来校し、本校の受検票(コピーは不可)を提示し、学生課の窓口で申請してください。

(6) 開示の方法

本人が来校し窓口で申請した場合には、原則として申請した日に窓口で通知書にて開示します。ただし、申請者が多数の場合は、当日のうちに開示できないことがあります。

問合せ先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
小山工業高等専門学校 学生課教務係
電話 0285-20-2142

VI. 帰国子女特別選抜

1. 出願資格

帰国子女特別選抜により入学を志望できる者は、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成30年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者とする。

(1) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者（令和2年3月卒業見込みの者を含む。）

(2) 外国において、学校教育における9年間の課程を卒業（修了）した者（令和2年3月卒業見込み（修了見込み）の者を含む。）

(3) 文部科学大臣が中学校課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了した者（令和2年3月修了見込みの者を含む。）

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和元年11月29日（金）までに本校学生課教務係へ連絡してください。

2. 入学願書受付期間及び場所

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和2年1月28日(火)から 令和2年1月31日(金)まで	9:00~17:00	小山工業高等専門学校 学生課教務係

(注) 郵送の場合は、1月31日（金）必着とします。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。

願書等郵送先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
小山工業高等専門学校 学生課教務係

3. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を提出してください。

	書 類 等 名	作 成 要 領
1	入学願書、写真票、受検票	ア. 本校所定の用紙により作成したもの。（消せるボールペンは不可） イ. 写真は、令和元年12月以降に撮影した正面上半身脱帽の（たて6cm×よこ4.5cm）で、写真裏面に第一志望学科名、氏名及び生年月日を記入して台紙に貼付してください。
2	調 査 書 （ 成 績 証 明 書 ）	日本人学校及び国内の中学校の成績等は、本校所定の用紙により、在籍又は出身学校長が作成したもの。なお、3年間の欠席日数の合計が30日以上の場合は、「欠席日数に関する説明書」も提出してください。（要厳封） 前記「1. 出願資格」の（2）に該当する者（海外の現地校及び国際学校を卒業した者及び卒業見込みの者）は、当該学校が発行した成績証明書及び卒業（修了）証明書又は同見込証明書を提出してください。 なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。

3	海外在住状況説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
4	住民票	外国籍を有する者のみ提出してください。 (永住者の在留資格が分かるもの)
5	入学検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により、最寄りの金融機関の受付窓口で振り込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。 「振込受付証明書」を受け取る際は、金融機関の押印を確認し、写真票の裏面に貼付してください。金融機関の押印のないものや貼付欄に「振込受付証明書」を貼付していないものは、出願書類を受理できません。
6	受検票送付用封筒	封筒（長3形：120×235mm）の表に本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、定形郵便物（50グラム以下）の切手（速達、簡易書留郵便料を含む。）を貼付してください。（願書を直接持参する場合は、必要ありません。）

- (注) 1. 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く。）については、必ず日本語訳を添付してください。
2. 帰国子女特別選抜に出願を希望する場合でも、「推薦選抜」に出願することができます。
(「推薦選抜」の出願資格を満たしている必要があります。)

4. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、面接、小論文の評価及び出身学校長からの調査書の総合判定により行います。

(1) 学力検査

マークシート方式とし、教科は、理科、英語、数学及び国語の4教科です。

(2) 筆記用具

- ・マークシート及び小論文の解答用紙には、HBの黒鉛筆を使用してください。
- ・消しゴムは、プラスチック製の消しゴムを用意してください。
- ・小型の鉛筆削りは、持ち込むことができますが、検査中は鉛筆を削ることはできません。

(3) 面接

1人20分程度の個人面接を実施します。

(4) 小論文

検査当日に与えられたテーマについて、400字～600字以内で自分の意見をまとめてもらいます。テーマは、本校のアドミッション・ポリシーに則したものです。

なお、小論文の時間は50分間で、文字数はテーマにより当日指定します。

(5) 日時

令和2年2月16日（日）

9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～	面接終了後
理 科	英 語	数 学	国 語	面 接	小 論 文

(6) 検査会場

小山工業高等専門学校

5. 合格発表

令和2年2月20日(木) 15:00

合格発表は、本校に掲示するとともに、その可否を本人宛に文書で通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による可否の問合せには応じられませんので、ご了承ください。

6. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受検票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業した者又は卒業見込みの者・・・・・・令和2年3月5日(木)

上記以外の者・・・・・・令和2年3月4日(水)

(2) 場所

小山工業高等専門学校

(3) 手続等

ア. 入学手続

イ. 入学に必要な書類等の配布

ウ. 教科書等購入

エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続

(4) 入学時の諸経費(改定される場合があります。)

ア. 入学料 84,600円

イ. 授業料 234,600円

※ 高等学校等就学支援金(1~3年生該当)について

高等学校等就学支援金額は、月額9,900円(年間118,800円)です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。

また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

ウ. 教科書・教材費 約60,000円~80,000円

エ. その他の経費

・学生会費 7,000円(入会金1,000円を含む。)

・後援会費 40,200円(入会金15,000円を含む。)

7. 注 意 事 項

(1) 志願者は、入学願書に第4志望まで記載することができます。

(2) 入学願書に第2志望以下を記載していない場合には、第2志望以下がないものとして取り扱いますので注意してください。

(3) 願書受付後の志望学科の変更は認めません。

(4) 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。

(5) 受付後の書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

(6) 郵送で手続きを完了した者には、受検票を送付します。なお、受検票が2月11日(火)までに到着しない場合は、本校学生課教務係(募集要項裏面に記載)に申し出てください。

(7) 調査書及び海外在住状況説明書の様式については、本校ホームページ <https://www.oyama-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

(8) 募集要項等の請求及び入学志願に関するの照会は、本校学生課教務係に問合せってください。

(9) 郵送による募集要項の請求の場合は、必ず返信用封筒[角2形24cm×33.2cmの大きさのもの、募集要項1部につき定形外郵便物(250グラム以下)の切手(速達希望の場合は速達料金を追加。)貼付、宛名明記]を同封して本校学生課教務係に送付してください。

8. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育及び指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

9. 受検又は修学において特別な配慮が必要な入学志願者の事前連絡について

身体に障がいがある者及び発達障害者支援法で規定する障がいがある者で、受検又は修学において特別な配慮を必要とする者は、11月29日(金)までに学生課教務係へ事前に連絡してください。

連絡先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771 小山工業高等専門学校 学生課教務係 電話 0285-20-2142
--

VII. 学 生 生 活

1. 学 寮

- (1) 収容人数は226名（男子181名、女子45名）で、入寮希望者は選考の上、入寮を許可しています。居室は全て洋式で、いずれの居室にもベッド、ロッカー、学習机、椅子及び本棚があり、原則として2名以上の寮生の共同生活となります。また、居室とは別に男子低学年用学習室、食堂、浴室、談話室、洗濯室及び補食室があり、各室に冷暖房設備も完備しています。なお、入寮を希望する方は、事前に学寮施設の見学及び本校寮務スタッフとの懇談をお勧めいたします。

[学寮に関する問合せ先 学生課寮務係 電話 0285-20-2164]

- (2) 食事は、1日3食、栄養バランスのとれた献立を提供しています。
 (3) 入寮時における諸経費（変更する場合があります。）

寄 宿 料	4,200円（半期分）
入 寮 費	3,000円（入寮時のみ）
寮 費（光熱費・風呂燃料費ほか）	30,000円（半期分）
寮生会費	7,000円（年会費）
冷暖房費	16,000円（半期分）
給 食 費	38,700円（1か月30日の場合）(1日1,290円)

2. 入学料及び授業料減免制度

- (1) 入学前1年以内において入学する者の学資を主として負担している者が死亡し、又は、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない事由により入学料の納付が著しく困難であると認められた場合には、本人の申請に基づき選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除し、又は、その徴収を猶予することがあります。
- (2) 1～3年生は高等学校等就学支援金によって補助されますが、4・5年生の場合は、経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学習が優秀と認められる者、又は、風水害等やむを得ない事情があると認められる者に対して、選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除し、又は、その徴収を猶予することがあります。

3. 奨学制度

独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、学業・人物ともに優秀で、かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められる者に対し、選考の上、奨学金が貸与されます。

- (1) 奨学金の貸与月額

令和元年度の場合

入学年度 (学 年)		平成31～30年 (1～2年)	平成29年 (3年)	平成28・27年 (4・5年)	平成31・30年 (専攻科1・2年)
第一種 奨学金 (無利子) 月額	自宅通学	10,000円 又は 21,000円	10,000円 又は 21,000円	30,000円 又は 45,000円	最高月額45,000円 最高月額以外 20,000円 又は 30,000円
	自宅外通学	10,000円 又は 22,500円	10,000円 又は 22,500円	30,000円 又は 51,000円	最高月額51,000円 最高月額以外 20,000円 又は 30,000円 又は 40,000円
第二種奨学金 (有利子) 月額		—	—	20,000円～120,000円 のいずれか (10,000円単位)	

- (2) 奨学生は、中学校等を通して奨学金申込案内等を請求し、(独)日本学生支援機構の実施する学力審査に合格し本校に入学した者に貸与される予約採用と、本校入学後に出願して採用される在学採用の2種類があります。

各種奨学金

(独) 日本学生支援機構の他に、市町村や財団法人等の奨学金を受けている学生もいます。

令和 2 年 度

小山工業高等専門学校入学願書

選抜区分※	1 推薦 2 学力検査	3 帰国子女特別選抜	受検番号	番
志 望 学 科	第1志望	学科	推薦入学志願者で不合格となった場合※	い ず れ も 希 望 な し ・ 埼 玉
	第2志望	学科	学力検査希望	
	第3志望	学科	学力検査希望	
	第4志望	学科	学力検査会場	
志 願 者	ふりがな	性 別 ※	生年月日	年 月 日
	氏 名	男 女		
現 住 所	ふりがな	〒	電 話	() () ()
出 身 学 校	ふりがな	〒	学 校	令 和 年 月 日
保 護 者	ふりがな	〒	電 話	() () ()
	氏 名	志願者との続柄	Ⓜ	
現 住 所	志願者との異なる場合のみ記入	〒	電 話	() () ()
入学した場合入寮希望の有無※				有 ・ 無

- (注) 1. 楷書で記入してください。
2. 受検番号欄は記入しないでください。
3. ※印欄は、該当の番号又は文字を○で囲んでください。
4. 第2志望以下の学科がないときは、「なし」と記入してください。
5. 電話番号は連絡可能な範囲で必ず記入してください。
6. 帰国子女特別選抜の検査会場は本校のみです。

割 印

令和 2 年度 小山工業高等専門学校	入学志願者写真票	1 推薦 2 学力検査	3 帰国子女特別選抜
選抜区分※	推薦入学志願者で不合格となった場合※	学力検査希望	帰国子女特別選抜希望 い ず れ も 希 望 な し
学力検査会場※	・本校 ・埼玉	受検番号	番
第1志望学科		出身学校	卒業見込※ 学 校 卒 業
出身学校	(ふりがな)	志願者氏名	
(ふりがな)		生年月日	平成 年 月 日 生
(写真を貼る欄)			
○ 写真 (6cm×4.5cm) を貼付してください。 ○ 写真は正面脱帽上半身で12月以降に撮影したものを。 ○ 写真の裏面には必ず氏名、志望学科、生年月日を記入してください。			
(注) 1. 受検番号欄は記入しないでください。 2. ※印欄は、該当の番号又は文字を○で囲んでください。 3. 帰国子女特別選抜の検査会場は本校のみです。			

きり は な さ な い で く だ さ い

令和 2 年度 小山工業高等専門学校	受 検 票	1 推薦 2 学力検査	3 帰国子女特別選抜
選抜区分※	推薦入学志願者で不合格となった場合※	学力検査希望	帰国子女特別選抜希望 い ず れ も 希 望 な し
学力検査会場※	・本校 ・埼玉	受検番号	番
第1志望学科		出身学校	卒業見込※ 学 校 卒 業
出身学校	(ふりがな)	氏 名	
(ふりがな)			
(写真を貼る欄)			
○ 写真は写真票と同一のものを使用し、全面をのりですり付けてください。			
(注) 1. 受検番号欄は記入しないでください。 2. ※印欄は、該当の番号又は文字を○で囲んでください。 3. 帰国子女特別選抜の検査会場は本校のみです。			

受 検 心 得

推薦選抜検査

1. 検査の際には本票を必ず携帯してください。
2. 小論文及び面接検査の時間帯については別途通知のとおりです。
3. 小論文の解答には、HBの黒鉛筆を使用してください。

学力選抜検査、帰国子女特別選抜

1. 学力検査の際には本票を机の上に提示しておいてください。
2. 答案の提出は必ず監督者の指示に従ってください。
3. 受検中の離席、退室は認めません。
4. 学力検査に必要な用具等（受検票、筆記用具、時計）以外のものは、一切検査室内に持込みを禁止します。ただし、時計は、時計機能だけのものに限ります。
5. 集合の時刻（午前9時）に遅れた者は受検を認めないこともあります。
6. 鉛筆を使用してください。
7. 帰国子女特別選抜は、「社会」に代えて「面接」を実施します。
8. 学力検査終了後、小論文を実施します。

検 査 時 間 割		
月 日	科 目	時 間
2月16日(日)	理 科	9時30分～10時20分
	英 語	10時40分～11時30分
	数 学	11時50分～12時40分
	国 語	13時30分～14時20分
	社 会	14時40分～15時30分
	小 論 文	15時50分～16時40分

注意事項

1. 本票は学力検査の際必ず携帯してください。
2. 本票を携帯しない者は受検できません。
ただし、本票を忘れたとき又は紛失したときは直ちに学力検査本部に届け出て指示を受けてください。

入学検定料

『振込受付証明書』

貼付欄

入学検定料は、金融機関の受付窓口で振込みをしてください。
なお、ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。

また、金融機関の押印がない場合は、受理できませんので注意してください。

調 査 書

小山工業高等専門学校

※印欄は記入しないでください。

受検番号	※	志願者	性別	ふりがな	氏名	平成 年 月 日生	令和 年 3 月 卒業見込								
保護者	住所	氏名													
学 習 の 記 録	教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	健 育	技 術 家	外 国 語 (英語)	出 欠 の 記 録	学 年	欠 席 日 数	その理由
	評 定	1 年	2 年	3 年	5 段階	5 段階	5 段階					1 年	日		
													2 年	日	
													3 年	日	
教科以外の所見	特別活動の記録	行 動 の 記 録					そ の 他 特 記 す べ き 事 項								

上記のとおり証明します。

学校所在地
学校名
校長氏名

令和 年 月 日

職 印

記入上の注意

1. 「性別」、「卒業見込・卒業」は、該当事項を○で囲んでください。
2. 「学習の記録」欄の評定は、**生徒指導要録の記載どおりに5段階法で全教科を記入してください。卒業見込の者の3年の評定は、生徒指導要録の評定方法に従い、調査書作成時までの評定を記入してください。**なお、**推薦選抜の出願資格は、「学習の記録」欄の太枠内の評価の合計が63以上（平均4.2以上）の者を対象とします。**
3. 「出欠の記録」の欄の「その理由」には各学年において10日以上欠席した場合、その理由を必ず記入してください。また、3年間の欠席日数の合計が30日以上の場合、別途本校所定様式の「欠席日数に関する説明書」も併せて提出してください。また、3年間の欠席日数の合計の様式については、本校ホームページ<https://www.oyama-cl.ac.jp/>に掲載していますので、ダウンロードして作成してください。
4. 「教科以外の所見」欄については、次のように記入してください。
 - (1) 「特別活動の記録」には、学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動等について記入してください。
 - (2) 「行動の記録」には、上記以外の特技その他優れた点について記入してください。
 - (3) 「その他特記すべき事項」には、指導上参考となる諸事項がある場合は、それを記入してください。
なお、事前連絡において、「身体等の状況の記録」を提出した者については、「身体等の状況の記録」提出」と記入してください。
5. 訂正した場合は、必ず校長の職印を押印してください。
6. 記入事項のない欄には斜線（右上り）を記入してください。
7. 本調査書は、出身学校長が作成し、厳封の上、提出してください。

推薦書

令和 年 月 日

小山工業高等専門学校長 殿

学校名

校長氏名

職 印

下記の者は、貴校所定の「推薦による入学者の選抜」の要件を満足し、また、貴校に入学の意志が強く、かつ入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦いたします。

記

1. 令和 年 月 卒業見込

2. 氏 名

生年月日 平成 年 月 日生

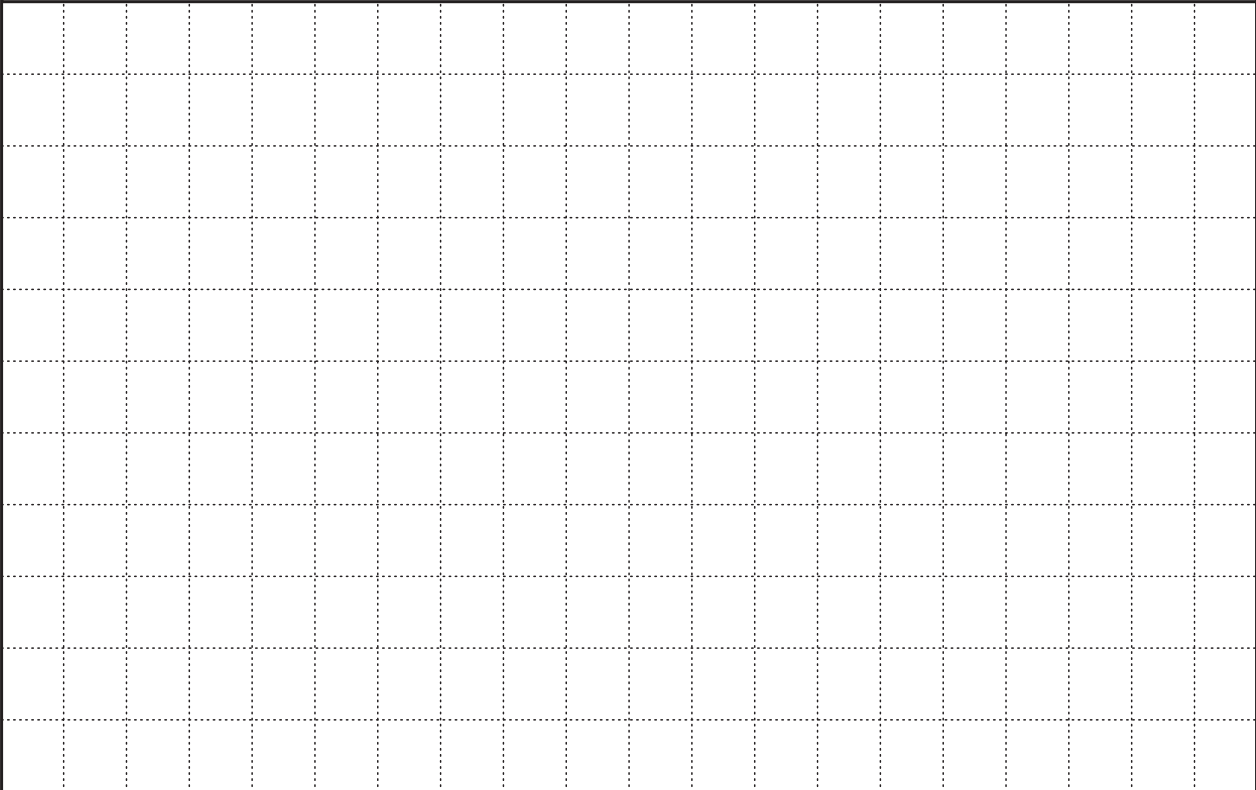
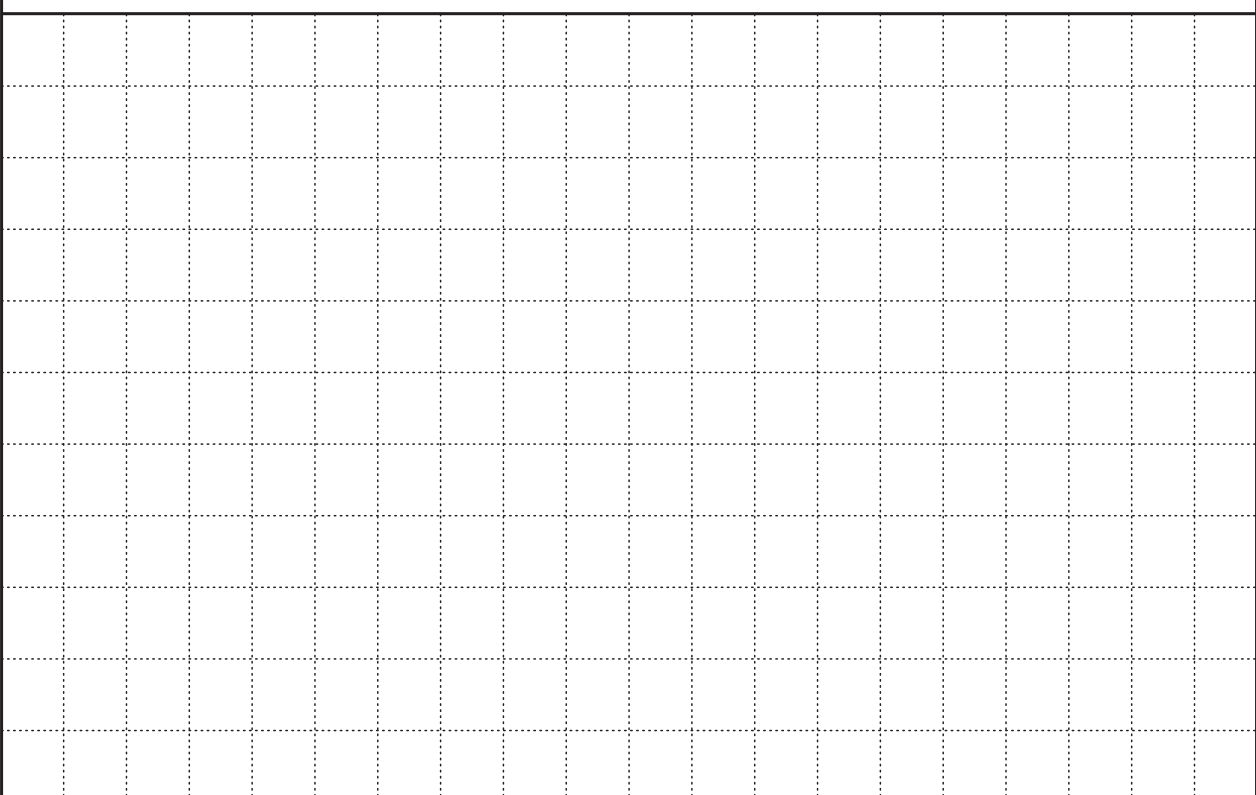
3. 推薦理由

--

志望学科		受検番号	※
------	--	------	---

令和2年度 小山工業高等専門学校推薦入学志願者

志 望 調 書

志望学科		ふりがな 氏 名		受検番号	※
①志望動機（横書き200字前後にまとめて記入してください。）					
					
②自己PR（横書き200字前後にまとめて記入してください。）					
					

※印の欄は記入しないでください。

※ 各票の太線の中を記入してください。
ご依頼人欄の氏名、住所、電話は志願者本人の名前（フリガナ）、住所、電話番号を記入してください。
振込受付証明書、振込金受取書に金融機関の受領印があることを必ず確認してください。
この振込依頼書で銀行、信用金庫、農協などの金融機関窓口で納付できます。
（ＡＴＭ機は使用しないでください。振込受付証明書の受領印確認ができません。）

※ ただし、ゆうちょ銀行から納付する場合は、口座保有者のみ可能です。
利用の際は、「通帳と届け印」又は「キャッシュカード」及び、この振込依頼書をゆうちょ銀行へ持参の上、
窓口で相談してください。

振込受付証明書を
必ず写真裏面に
貼付してください。

切り取り

振込受付証明書

科目		検定料	
令和	年月日		
金額	千円	円	
	¥ 1 6 5 0 0		
取引銀行	科目	口座番号	
栃木銀行小山支店	普通	6916022	
受取人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
ご依頼人	氏名		
	住所		

上記のとおり振込金として受付けました。
(取扱店) _____ 銀行 _____ 店

受領印

(高専提出用)

(取扱店→依頼人)

振込金受取書

科目		検定料	
令和	年月日		
金額	千円	円	
	¥ 1 6 5 0 0		
取引銀行	科目	口座番号	
栃木銀行小山支店	普通	6916022	
受取人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
ご依頼人	様		

上記のとおり振込金として受取りました。
(取扱店) _____ 銀行 _____ 店

受領印

(本人保管)

(取扱店→依頼人)

切り取り

振込依頼書

科目		検定料	
ご依頼日	令和年月日	電信扱	手数料
取引銀行	科目	口座番号	千円
栃木銀行小山支店	普通	6916022	円
受取人	コウセンキコウホンプ		
(フリガナ)	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
(おなまえ)	〒193-0834 (電話) 042-662-3166		
(おところ)	東京都八王子市東浅川町701-2		
(フリガナ)	(収納済印又は振替印)		
(氏名)			
(住所)	〒 (電話)		

各票の太線の中をご記入ください。
ご依頼人は切り取らないでください。

入学検定料の納入方法について

1. 納入方法

- ア 別添の振込用紙を最寄りの金融機関に持参して納入してください。
銀行、信用金庫、農協、ゆうちょ銀行など全国の金融機関窓口で納入できます。
- イ 振込受付証明書と振込金受取書は、金融機関の受領印があることを確認の上、受け取ってください。
- ウ 写真票裏面に「振込受付証明書」を貼付して出願してください。
- エ 振込金受取書は、本人の控えとして、受検票が手元に届くまで大切に保管してください。

※振込時の振込手数料は、振込人負担となります。

※出願書類の受理後は、いかなる理由があっても振込済の検定料は返還できません。

※納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

2. 納入期間

推薦選抜 令和元年11月29日(金)～令和元年12月24日(火)

学力選抜 令和2年1月6日(月)～令和2年1月31日(金)

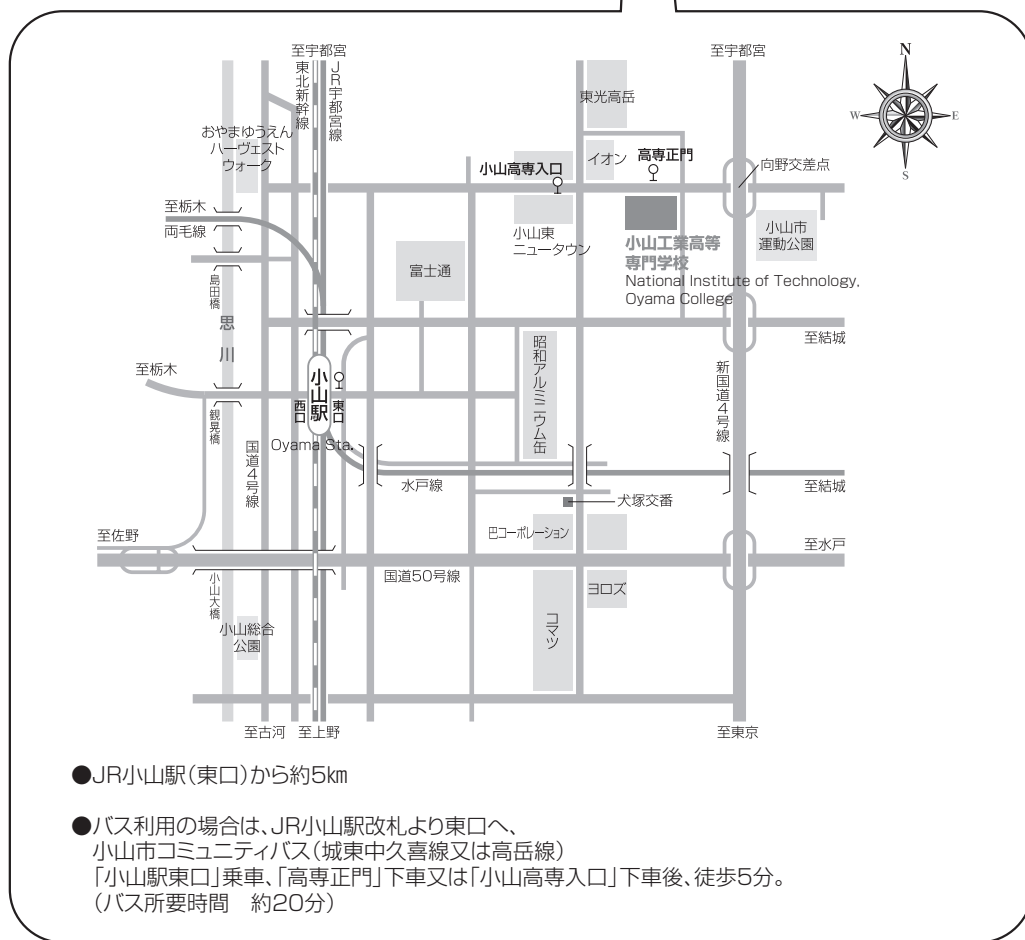
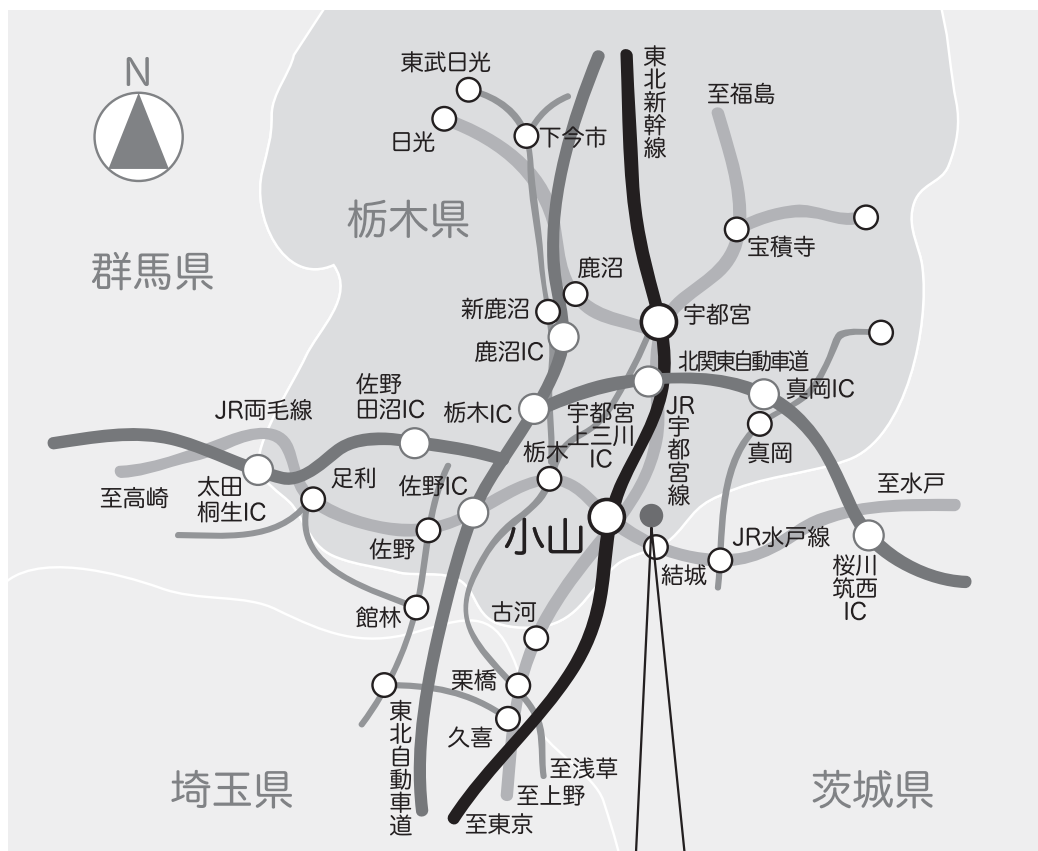
3. 注意事項

金融機関の窓口にて納入してください。(ATMは使用しないでください。)

問合せ先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
小山工業高等専門学校 総務課財務係
電話 0285-20-2131

[検査会場] ①本校会場（推薦・学力）略図



[検査会場] ②埼玉会場（学力のみ）略図



— 入試に関する問合せ先 —

独立行政法人国立高等専門学校機構
小山工業高等専門学校 学生課教務係
〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
電話番号 **(0285) 20-2142**
U R L <https://www.oyama-ct.ac.jp/>